

新型コロナウイルス後遺症 事例検討会の開催

コロナ後遺症対応
医療機関向け

新型コロナウイルス感染症の後遺症に悩む都民が、身近な医療機関で診療を受けられるようにするため、後遺症対応医療機関を都のホームページで公表しております。今般、後遺症対応医療機関同士の連携促進を図る観点から、診療における課題や効果的な治療方法のほか、職場復帰・就労支援を議題としたグループワーク形式の事例検討会を開催します。

日時

令和5年5月28日（日）

14:30～16:30（14:00 配信開始）

形式

Webによるグループワーク（Zoomを使用）

※Webカメラ、マイクをご用意ください。

対象

後遺症対応医療機関の医師（定員100名）

プログラム(予定)

1 開会挨拶

賀来 満夫 先生

東京iCDC所長 東北医科薬科大学 医学部
特任教授・東北大学 名誉教授

2 グループワーク

① コロナ後遺症における診療の課題、診療が困難な事例

平畑 光一 先生 ヒラハタクリニック 院長

② 就業に支障があるコロナ後遺症の患者事例

吉川 徹 先生 労働安全衛生総合研究所 統括研究員

五十嵐 侑 先生 産業医科大学災害産業保健センター 講師

＜グループワークの流れ＞ 上記①②とも同様

事例説明：10分 ⇒ 考察：5分 ⇒ グループワーク：25分 ⇒ 発表：5分 ⇒ 事例解説：10分

申込方法

QRコードからも申込可➡

1 申込フォーム

<https://tayori.com/f/corona-kouisyuu/>

2 申込期限 令和5年5月19日（金）まで

3 申込後の流れ

申込時に入力したメールアドレスへ、参加方法などを記載したメールを送付します。
内容を必ず御確認ください。（メールは5月19日以降に送付予定）

4 留意事項 事例検討会は、後日、動画で一般公開予定です。



問合せ先

東京都福祉保健局 感染症対策部 計画課

東京感染症対策センター担当 電話：03-5320-4213

東京都